

アンケート担当者様  
よろしくお疲れさま

2-1

### 質 問 書

○質問書に関するお問い合わせ及びご回答 (FAXまたはe-mail) は下記までお願いいたします。

DPI (障害者インターナショナル) 北海道ブロック会議

〒060-0004 札幌市中央区北4条西12丁目1-55 ほくろうビル5F

TEL: 011-219-5687 FAX: 011-219-5688

e-mail: [info\\_hokkaido@dpi-japan.org](mailto:info_hokkaido@dpi-japan.org) <http://www.dpi-japan.org/hokkaido/>

1. 今回、廃案となった「障害者自立支援法案」を厚生労働省は、臨時国会で、再提案すると明言していますが、採択の際にあなたは、賛成しますか、反対しますか。

- ① 賛成する
- ② 反対する
- ③ 修正が行われれば賛成する →その場合の修正内容

前回は反対の意志を合め、欠席とし、新聞記事の取材にコメントしたため、問題視をされましたが、反対は当然だと思えます

2. 「障害者自立支援法案」の最大の焦点となった「応益負担 (定率負担)」について、あなたはどうのお考えですか

- ① 導入すべきである・導入はやむを得ない
- ② 導入には反対
- ③ その他 →その内容

万一導入せざるを得ない時は、本筋に小額とお返しと交える

3. 自立支援法案では、障害程度区分の判定により、介護やグループホーム、日中活動の場など、利用できるサービスの種類や量が制約される可能性があります。その点についてどのようにお考えですか

- ① 財源不足であるため制約するべきである・制約はやむを得ない
- ② 制約を行うことには反対
- ③ その他 →その内容、特に考えておられる内容

2-2

4 自立支援法案では、精神障害者通院医療費公費負担制度、更生医療及び育成医療への利用者負担の導入について、あなたはどのようなお考えですか

- ① 導入すべきである・導入はやむを得ない
- ② 導入には反対
- ③ その他 →その内容

5. 小泉首相は来年度予算の概算要求基準について、社会保障費を2200億円圧縮するよう財務大臣に指示を出しました。あなたは社会保障費の圧縮について、どのようにお考えですか。また、社会保障の財源をどこに求めるべきとお考えですか。

- ① 構造改革路線に基づき圧縮すべきである・圧縮はやむを得ない
- ② 増額すべきである
- ③ その他 →その内容

社会保障費の財源として、今考えているもの

徹底して役所のみが、やむがやむが使いを正し、どうしても財源として足りない場合は消費税(目的税)も考えざるを得ないが、しかし政治家が障害者自身や家族の介護を行う方への痛みや苦勞を、きちんと理解を促すことが、また、新たな法策を作り出すことである。可能な限り削減する。

ご協力、どうもありがとうございました。

ご氏名

松木 けんこう

選挙区

北海道 12区

所属

民主党